



平成29年4月10日

各位

上場会社名 株式会社 シー・ヴィ・エス・バイエリア
 代表者 代表取締役社長兼営業本部長 上山 富彦
 (コード番号 2687)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 鱒淵 晃
 (TEL 043-296-6621)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月22日に公表いたしました平成29年2月期(平成28年3月1日～平成29年2月28日)の業績予想につきまして、下記の通り修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,420	△28	135	110	22.28
今回修正予想(B)	29,452	△33	213	94	19.13
増減額(B-A)	32	△5	78	△16	
増減率(%)	0.1	—	57.8	△14.5	
(ご参考)前期実績(平成28年2月期)	29,193	151	145	198	40.22

平成29年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,800	△58	136	158	32.01
今回修正予想(B)	22,816	△77	200	125	25.43
増減額(B-A)	16	△19	64	△33	
増減率(%)	0.1	—	47.1	△20.9	
(ご参考)前期実績(平成28年2月期)	22,620	37	68	190	38.67

※平成28年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

修正の理由

主な要因は、2月度の売上高は概ね堅調に推移いたしました。コンビニエンス・ストア事業及びホテル事業において、想定したほどの売上総利益を確保出来なかったほか、租税公課に係る税金負担が増加する見込みであることから営業利益が予想を下回るものです。

また、所有する投資不動産に係る不動産管理費用が修繕計画の関係から減少したことや、下期に計画をしていた有価証券の売却に伴う損失額が計画と比較し大きく減少したことなどにより、経常利益は2億13百万円となる一方、平成20年秋に取得しておりましたJR京葉線市川塩浜駅前に立地する賃貸用事務所ビルについて、平成28年10月7日に適時開示した「固定資産の取得に関するお知らせ」にてご案内しておりました区画整理事業の着手に伴い、撤去するための固定資産解体費用引当金(37百万円)を計上したことに加え、今後予想される損害賠償請求交渉に備えた引当金(41百万円)のほか、コンビニエンス・ストア事業及びその他事業に係る減損損失(26百万円)を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益額は予想を下回る見込みです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上